

1. コンセプト

～遊びがもつ魅力を引き出す 「場」と「きっかけ」づくり～

キーワード

- ・仲間と一緒に集団で遊ぶ
- ・自由に繰り返し遊ぶ
- ・遊びの工夫・発展を引き出す
- ・指導者も保護者も一緒に遊ぶ
- ・体験した遊びを身近な場所(園・家庭)でも遊ぶ

本ガイドブックのコンセプトは、幼稚園児・保育園児が花山青少年自然の家のフィールドで、「36の基本的な動き」を取り入れた「幼児の運動プログラム」を仲間と遊びながら身に付けることができる「場」と「きっかけ」を提供することです。

子供たちの遊びに必要な条件は、時間・空間・仲間の3つだと言われています。

子供たちの身近な空間は、幼稚園、保育園、園庭や自宅近くの公園等が考えられます。できるだけ、固定された遊具で遊ぶだけでなく、自然の中で自由に繰り返し遊べる「場」が必要だと考えます。

花山青少年自然の家では、自然の中でも室内でも、様々な遊びを組み合わせ、サーキットのように循環して活動したあとに、子供たちが好きな遊びを自由に繰り返し遊べるような「場」を設定しました。

また、遊びは、仲間と一緒にルールを作ったり、順番を待つ、道具を譲る等のコミュニケーションを学ぶことができる大切な機会だと言えます。

繰り返し遊ぶ中で、想像力を膨らませ、新たな遊びの展開を引き出し、わずかな時間で遊べる「きっかけ」作りのヒントを本ガイドブックに収めました。

「春」「夏」「秋」「冬」の四季を通して、沢山の子供たちが花山青少年自然の家に遊びに来てくれることを願っています。

